

「未来を拓く材料の科学Ⅳ」における学生の有田訪問について

肥前セラミック研究センターでは、地域と連携した研究と教育を推進しています。このたび、教育の一環として、12月7日(水)に「未来を拓く材料の科学Ⅳ」の講義を利用して19名の学生が有田町の深海商店様と佐賀県窯業技術センター様を訪問し、“伝統的な有田焼の呉須や釉薬”とともに“最新の陶磁器”について学びました。今回の訪問では、製造現場や研究開発の様子を直接見て学ぶことができ、座学だけでは得られない貴重な経験を積むことができました。なお、今回の訪問は、成田准教授を中心として、三島 URA と一ノ瀬特任教授と矢田教授のサポートで行われました。



また、この訪問に先立ち、11月10日(木)には、深海商店 深海宗佑氏に本庄キャンパスにおいて、有田焼の呉須の話からビジネスプランの立て方までの幅広い内容で1コマの講義を開講していただきました。深海氏のご経験に基づく講義は学生たちにとっても大きな刺激となったようです。



ご協力いただきました、深海商店及び佐賀県窯業技術センターの皆様、ありがとうございました。